



KOHO TOKUSHIMA

広報

とくしま

NO. 884

2012年8月1日

ホームページ <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
携帯 <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>



平成24年7月1日現在(前月比)

人口	257,173人	(-21)
男	122,150人	(+10)
女	135,023人	(-31)
世帯数	113,682世帯	(+18)
面積	191.62km ²	



▲7月に実施したごみ処理施設見学会(プラスチック製容器包装中間施設の様子)

さらなるごみの減量とリサイクルにご協力を!

近年、増え続けていた徳島市のごみの量は、市民の皆さんの協力で減少傾向が続いており、平成23年度のごみの量はピーク時の平成13年度と比べると、26.9%減少しています。しかし、依然として多くのごみ処理経費がかかっており、より一層のごみ減量化への取り組みが必要です。

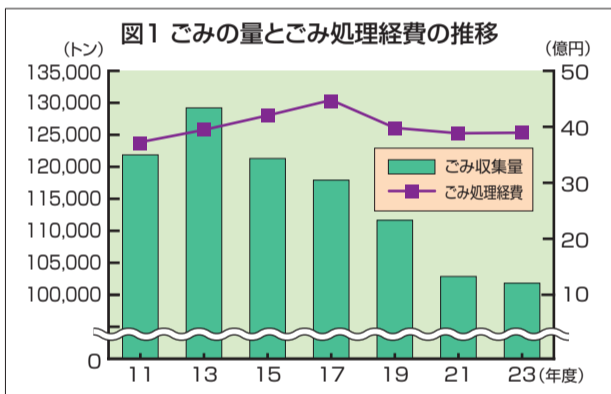
ごみの現状

徳島市の平成23年度のごみの量は、10万1806トンド、内訳は家庭系のごみが6万5325ト、事業系のごみが3万6481トです。ごみ処理経費は、平成23年度で約39億円の費用がかかっています。こうした莫大なごみ処理経

家庭でごみを減らす取り組み

日常生活で、家庭から余分なごみを出さないよう次の取り組みを実践しましょう。

- 費を削減するためには、今後一人に、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいただくことが大切です。
- 費を削減するためには、今後一人に、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいただくことが大切です。



▲ごみゼロん!

わが家のごみ減量対策を紹介!

富田橋 小川 泰子さん
わが家では、雑がみのリサイクルに取り組んでいます。リビングや台所の隅など家のさまざまな場所に紙袋を置き、小さな紙片や封筒、お菓子やティッシュの箱などの紙製のごみが出たらすぐにそこへ入れるようにしています。他にもクリーニングに出したときにもらうハンガーを燃やせないごみの日に出さず、クリーニング店に引き取ってもらっています。思いついたアイデアを即実践し、楽しみながらごみの減量に取り組むことが、重要だと思います。

【生ごみ】▼生ごみを出すときに台所でしっかり水切りをする▼食事は食べる分だけを作る▼残さず食べる▼堆肥として利用する

【紙類のごみ】▼リサイクルで「ペットボトル」▼ペットボトルマークの確認▼必ずキャップをはずす(キヤップはプラスチック製容器包装の日に出す)▼中を

わが家のごみ減量アイデアを募集します

各家庭のユニークなごみ減量の取り組みを「わが家のごみ減量アイデア」として募集し、市のホームページなどで紹介します。
【募集内容】少しの工夫でごみ減量できる効果的な取り組みや家族全員で取り組める楽しいアイデアなど
【対象】市内在住の人(個人・団体を問いません)
【募集期間】8月31日(金)まで
【応募方法】応募用紙(市民環境政策課で配布。市ホームページからダウンロード可)に住所、名前、年齢、電話番号、取り組んでいる内容やアイデアとその効果を記入し、郵送、ファクス、メールまたは直接、市民環境政策課(〒770-8571 幸町2-5 市役所10階 ☎621-5202 FAX 621-5210 ✉shiminkankyo_seisaku@city.tokushima.lg.jp)へ。説明用に写真や絵などがあれば、添付してください(応募用紙1枚につき1点の応募。1人何点でも応募可)。なお、応募いただいた人には記念品を進呈します(数量に限りあり)。



▲ペットボトルマークとプラマーク



ペットボトルやプラスチック製容器包装を資源として再利用するため、分別と出し方を徹底してください。

市が進めるごみの減量対策

市では、ごみの減量化・再資源化を図るため、さまざまな取り組みを行っています。

●生ごみの減量とリサイクル

燃やせるごみの約3割を占める生ごみを家庭で処理してもらうため、電気式生ごみ処理機や生ごみ処理容器(コンポスト)の購入費補助、密閉式生ごみ処理容器の無料交付(年1回)を実施しています。

●資源ごみの集団回収

町内会や子ども会などに登録された市民団体が、古紙類、布類、廃食用油、ペットボトルなどの資源ごみを回収

家庭ごみ分別ガイドが新しくなりました



多様化するごみの品目に対応するため、改訂版徳島市家庭ごみ分別ガイドを作成しました。改訂前に比べ800品目ほど追加しています。ガイドは市役所や各支所などで配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。携帯電話からアクセスする場合は、QRコードをご利用ください。



●ごみ処理施設見学会・地域懇談会

市のごみの現状や処理方法を市民の皆さんに知ってもらうため、ごみの減量や分別の大切さを理解してもらうため、ごみ処理施設の見学会(上写真)や地域懇談会(分別説明会)、子ども向けの出前ごみスクリーンなどを開催しています。

ごみを減らすためには、市民の皆さんのご協力が必要不可欠です。一人一人が、日ごろからできるだけごみを出さない生活を心掛けましょう。

【問い合わせ先】市民環境政策課 ☎(0221)52022

平成24年度 市職員採用試験のお知らせ

【実施日】9月16日(日)

【試験要綱・申込書】市役所本庁舎1階案内および7階人事課、消防局総務課、水道局総務課、市民病院1階受付および3階管理課にあります。試験要綱を郵便で請求する場合は、封筒の表に「上級行政事務請求」などと朱書きし、返信用封筒(宛先を記入し、120円分の切手を貼った角形2号)を同封して各担当課へ送付してください。試験要綱などは、市ホームページからもダウンロードできます。

【申し込み方法】(持参または郵便の場合)8月3日(金)～16日(木)に、所定の申込書にて各担当課へお申し込みください。郵便の場合は簡易書留(当日消印有効)とし、返信用封筒(宛先を記入し、80円分の切手を貼った長形3号)を同封してください。

【インターネットの場合】8月3日(金)～14日(火)に、市ホームページ「電子申請」によりお申し込みください。

※詳しくは、市ホームページ「職員採用情報」をご覧ください。

試験区分	採用予定人員	受験資格	担当課	試験会場
上級行政事務	15人程度	昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人	人事課 〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5023	徳島大学工学部(南常三島町2)
上級土木	3人程度			
上級電気	2人程度			
上級建築A	1人程度			
上級建築B(一級建築士)	1人程度	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、一級建築士の資格を有する人		
初級行政事務A	3人程度	平成元年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人		
初級行政事務B(身体障害者対象)	1人程度	昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で、次のすべてに該当する人 ①身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人、②自力による通勤ができ、かつ、介助者なしに年間(原則1日7時間45分、週5日勤務で1週間当たりの勤務時間38時間45分)を通じて職務遂行が可能な人、③活字印刷文による出題(文字の大きさは試験要綱と同程度)および口頭による面接試験(口述式)に対応できる人		
保育士	13人程度	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格を有する人または平成25年3月31日までに取得見込みの人		

試験区分	採用予定人員	受験資格	担当課	試験会場
消防局	上級消防吏員	4人程度	昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人	消防局総務課 〒770-0855 新蔵町1-88 ☎656-1191
	初級消防吏員	2人程度	平成元年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人	
水道局	初級一般事務	1人程度	平成元年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人	水道局総務課 〒770-0847 幸町2-5 ☎623-2091
	初級土木	2人程度		
	初級電気	1人程度		
市民病院	薬剤師	3人程度	昭和51年4月2日以降に生まれた人で、各免許を有する人または平成25年3月31日までに実施される国家試験に合格する見込みの人	市民病院管理課 〒770-0812 北常三島町2-34 ☎622-9323
	助産師	1人程度		
	看護師	1人程度		

※初級行政事務A、初級消防吏員、水道局初級一般事務、水道局初級土木および水道局初級電気については、学校教育法による4年制大学において2年を超えて在籍した人は受験できません。受験資格など詳しくは、試験要綱でご確認ください。

児童扶養手当・特別児童扶養手当などの受給者は現況届を提出してください

児童扶養手当、特別児童扶養手当、経過的・障害福祉手当および特別障害者手当を受給している人は、毎年所得や養育の状況などを提出する必要があります。現在支給停止中の人も、前年分所得によっては受給できる場合がありますので、必ず提出してください。提出がない場合、8月分以降の手当が受給できなくなります(2年間未提出の場合は受給権が消滅します)。各受給者の提出の方法は表1のとおりです。

なお、児童扶養手当については、表2の日程・場所でも受け付けます。

■表1

手当の種類	受付期間	受付場所	必要書類など
児童扶養手当	8/31(金)まで	子育て支援課(市役所南館2階)または表2参照	▷印鑑(朱肉使用)▷手当証書(前年度所得制限により手当が支給されていない人は不要)▷年金手帳(該当者のみ)▷児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書および関係書類(該当者のみ)※世帯状況により各種届出書・添付書類が必要
特別児童扶養手当	8/13(月)～9/10(月)	障害福祉課(市役所南館1階13・14番窓口)〒770-8571 幸町2-5)。 郵送可	▷所得状況届▷印鑑(朱肉使用)▷手当証書(前年度所得制限により手当が支給されていない人は不要)▷課税証明書(平成24年1月1日現在で市に在住し、すでに平成23年分の所得申告などを済ませている場合は不要)▷民生委員などの証明書(父母以外の受給者・別居監護中の受給者など)
経過的・障害児福祉手当および特別障害者手当			▷現況報告書▷所得状況届▷印鑑(朱肉使用)▷課税証明書(平成24年1月1日現在で市に在住し、すでに平成23年分の所得申告などを済ませている場合は不要)▷遺族年金、障害年金など非課税所得がある場合はその所得金額を証明する書類(年金給付額が記載されているはがきなど)

■表2

月日	場所	月日	場所	月日	場所
8/16(木)	川内公民館	8/21(火)	加茂名コミセン	8/24(金)	沖洲コミセン
8/17(金)	南井上コミセン	8/22(水)	八万中央コミセン	8/27(月)	勝占中部コミセン
8/20(月)	津田コミセン	8/23(木)	加茂コミセン	8/28(火)	上八万支所

※時間はいずれも10:00～15:00

【問い合わせ先】▷児童扶養手当＝子育て支援課(☎621-5194)▷そのほかの手当＝障害福祉課(☎621-5177)

8月から「限度額適用認定証」の更新の申請を受け付けます

高額な治療を受けるときは、「限度額適用認定証」(右参照)を医療機関などに提示することで、医療費の支払いが自己負担限度額までとなります。

対象となる人で認定証の交付を受ける人は、申請してください。以前に認定証の交付を受けている人で、8月以降も適用を受ける人は、再度申請が必要です。

なお、認定証は申請をした月から有効です。

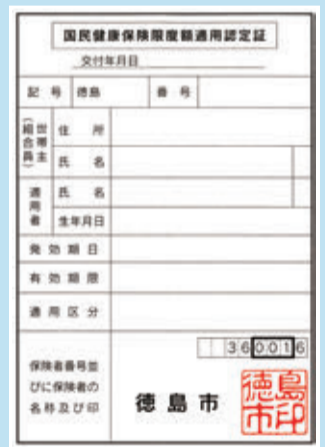
【対象】▶国民健康保険に加入している70歳未満の人▶国民健康保険に加入している70～75歳未満の人で、市民税が課税されていない世帯の人▶後期高齢者医療制度に加入している市民税が課税されていない世帯の人

【申請方法】被保険者証、対象となる人の印鑑、世帯主の印鑑(後期高齢者医療制度加入者は不要)、旧限度額適用認定証(平成24年7月31日まで有効の認定証をお持ちの人)を持って、保険年金課(市役所1階)▷国民健康保険＝7番窓口▷後期高齢者医療制度＝8番窓口へ。

※平成24年7月31日まで有効の認定証をお持ちで、8月以降も市民税が課税されていない世帯に該当する後期高齢者医療制度加入者には、7月に新しい認定証を送付しているため申請は不要です。

自己負担限度額など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】保険年金課(☎621-5159・5278)



INFORMATION

とくしま 掲示板

内…内容 日…日時 員…定員 準…準備物 場…場所 対…対象者 費…費用(表記なしは無料) 申…申し込み方法 問…問い合わせ先
電…電話番号/FAX…ファクス/HP…ホームページ/☒…メールアドレス/★電子申請可…市ホームページ「電子申請」から申し込み可

募集

ダイヤモンド婚・金婚のご夫婦を招待します

●10月4日(木)10:00～11:30(場)
あわぎんホール(県郷土文化会館)4階大会議室(内)ダイヤモンド婚(結婚70年)と金婚(同50年)記念祝賀会に対象者を招待します。●市内在住で▶ダイヤモンド婚=昭和16年10月1日～昭和17年9月30日に結婚▶金婚=昭和36年10月1日～昭和37年9月30日に結婚—したご夫婦
●8月31日(金)までに、本人確認ができる書類(代理の場合は、本人確認ができる書類と印鑑)を持って、介護・ながいき課(市役所南館1階☎621-5176)または最寄りの支所へ

トールペインティング & クラフト交流講座

●8月7日～12月4日の隔週火曜日10:00～12:00(全9回) ●場加茂名中央会館(庄町5) ●対市民●10人(先着)
●材料費一部負担
●同館(☎631-3734)

夏休み子どもガラス教室

●8月19日(日)9:30～、14:00～(場)徳島ガラススタジオ(勝占町中須) ●対小・中学生(内)エナメル絵付けやサンドブラストの技法を使った作品の制作 ●各20人(先着) ●1,000～2,000円
●同スタジオ(☎669-1195)

応急手当の実技講習会

●8月19日(日)13:00～16:00(場)西消防署(庄町1) ●内▶人工呼吸法▶胸骨圧迫▶AED(自

動体外式除細動器)の取り扱いなど
●西消防署(☎631-0119)、東消防署(☎656-1195)

地域医療を考えるシンポジウム

●8月19日(日)13:00～15:00(場)ふれあい健康館(沖浜東2)
●徳島市夜間休日急病診療所など地域医療についての基調講演とシンポジウム●200人(先着)
●ファクスに「地域医療を考えるシンポジウム参加希望」と明記し、名前と電話番号を書いて徳島保健所(☎652-5152 FAX652-9334)へ。電話でも可。

くらしの講座

●8月20日(月)13:30～15:00(場)内町公民館会議室(アミコビル5階) ●内「防災対策」をテーマに中村公隆さん(消防司令補)が講演を行います。●対市民●40人(先着)
●消費生活センター(☎625-2326)

放送大学&市立図書館共催セミナー

●8月26日(日)13:30～15:00(場)シビックセンター4階活動室3 ●内「食品の安全について」をテーマに、本仲純子さん(徳島大学特任教授)が講演を行います。講演後は図書館から関連図書の紹介をします。●45人(先着)
●市立図書館(☎654-4421)

夏休み親子新エネ教室

●8月29日(水)10:00～12:00(場)市役所13階大会議室(内)市役所に設置した太陽光発電の見学やソーラーミニチュアカーの組み立てを行い、新エネルギーを体験します。●市内在住の小学生(3年生以上)とその保護者●20組(抽選)
●はがきに「親子新エネ教

室」と明記し、〈住所/名前/学年/電話番号〉を書いて、8月17日(金)(必着)までに、環境保全課(〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5213)へ

催し

「児童館フェスタ2012」を開催します



●8月5日(日)10:30～15:00(場)ふれあい健康館(内)遊びや工作コーナーのほか、来場した子どもたちも参加可能なミニ舞台でのパフォーマンス、乳幼児体験コーナーなど●対小学生・乳幼児とその保護者(乳幼児は保護者同伴) ※できるだけ公共交通機関をご利用ください。
●子育て支援課(☎621-5192)

おしらせ

平成24年度指定管理者を募集します

指定期間は平成25年4月1日から3年間です。対象施設は①徳島駅前地下自転車駐車場②徳島市立文化センターです。募集要項などは市HPで公開します。詳細は所管課へお問い合わせください。なお、個人での応募はできません。
●①市民生活課(☎621-5145) ●②文化振興課(☎621-5314)

平成24年度ふるさと融資の申し込みを受け付けます

活力と魅力ある地域づくりを推進するため、地域振興や雇用促進につながる民間事業活動に対し、設備投資に必要な借入資金の20%までを無利子で融資します(貸付限度額

2億円)。
対象事業には▶公益性などの観点から実施される▶5人以上の新規雇用者が見込まれる▶用地取得費を除いた設備投資総額が2,500万円以上—などの条件があります。
●8月24日(金)までに、企画政策課(☎621-5085)

平成24年度国民健康保険料の料率が決定しました

▶医療分=均等割27,800円、平等割20,700円、所得割9.8%、資産割31%、限度額50万円▶後期高齢者支援金分=均等割7,900円、平等割5,900円、所得割3.7%、限度額13万円▶介護分(40～65歳未満の加入者のみ)=均等割8,400円、平等割4,500円、所得割2.8%、資産割9%、限度額10万円
●保険年金課(☎621-5157・5158)

後期高齢者医療保険料の納付書を送付します

平成24年度後期高齢者医療保険料の決定通知書・納付書を8月中旬(7月に加入した人は9月)に送付します。
●保険年金課(☎621-5157)

市・県民税の公的年金からの特別徴収税額

6月上旬に「平成24年度公的年金等所得に係る市民税・県民税特別徴収税額の決定通知書」を対象者に送付し、公的年金からの特別徴収税額をお知らせしていますが、その額が厚生労働省から8月に送付される年金振込通知書中の「平成24年10月以降の特別徴収税額」に記載されている額と異なっている場合があります。これは、厚生労働省の年金振込通知書に、本来特別徴収すべき税額が記載されていないためです。平成24年度の特

別徴収税額は、市民税課からの決定通知書が正しい額となります。

●同課(☎621-5063～5065)

天狗久資料館の臨時開館

8月12日(日)～15日(水)は、臨時開館します。
●同館(☎643-2231)

市営地下駐車場は阿波おどり期間中も24時間営業

新町と紺屋町の地下駐車場は8月12日(日)～15日(水)も24時間営業します。ただし、交通規制区域のため、18:00～23:00は入場できません(出場は可)。駅前西地下駐車場の営業時間は6:00～24:00です。
●観光課(☎621-5232)

市役所前の駐車場を一時閉鎖

阿波おどり演舞場設置のため、8月6日(月)～17日(金)は、市役所前の駐車場を閉鎖します。なお、臨時駐車場を同期間の8:30～17:30(11日(土)を除く。12日(日)は休日窓口開設のため8:30～13:00利用可)、文化センター敷地内に設置します(台数に限りあり)。
●管財課(☎621-5051)

8月の休日窓口(毎月第2・4日曜日)
●12日(日)・26日(日)8:30～12:00●市役所1階●住民異動届、住民票・戸籍謄抄本の交付、印鑑登録など
●さわやか窓口相談室(☎621-5039)

阿波おどり期間中のごみ収集
8月13日(月)～15日(水)のごみ収集は平常通り行います。
●市民環境政策課(☎621-5217)

8月は市・県民税第2期分の納期月です
納期限は8月31日(金)

高齢者向け世話付住宅入居者を募集

高齢者が自立して安全で快適な生活を送れるよう、生活援助員を配置し生活指導などの福祉サービスを実施する高齢者世話付住宅の入居者を募集します。
【物件】市営北住吉住宅(住吉四)、間取り3K
【募集戸数】2戸 【家賃】14,500～19,500円(生活援助員派遣費用、共益費が別途必要)
【対象】次の要件を全て満たす人▶市営住宅の申し込み条件を満たす人▶60歳以上の単身世帯、または夫婦のみの高齢世帯(一方が60歳以上)▶市内に1年以上居住▶日常動作が全てでき、自炊できる程度であるが身体状況に不安がある▶世帯全員の収入合計が基準の範囲内
【申し込み方法】8月8日(水)までに、入居申込書、自活状況申立書、平成24年度所得課税証明書、住民票(入居者全員分)を持って、介護・ながいき課(市役所南館1階 ☎621-5176)へ。※応募多数の場合は8月10日(金)10:00～、市役所4階401会議室で抽選を行います。

とくしま植物園の各教室の受講生を募集

■つるかご教室

講習日時	内容	定員・受講料
8/26(日) 10:00～12:00	“つる”を使ったかごづくり	20人(抽選) 1,000円

■シャドーボックス〈立体アート〉教室(秋コース)

講習日時	内容	定員・受講料
9/7(金)、9/14(金) 各日13:00～15:00	季節のお花のシャドーボックス	9人(抽選) 2,500円(2回分)

【対象】市内在住・在学・在勤の人
【申し込み方法】はがきに教室名、住所、名前、電話番号を書いて、8月10日(金)(必着)までに、とくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 波野町入道45-1 ☎636-3131)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

ひょうたん島川の駅ネットワーク市民構想会議の委員を募集

市では、市民や来訪者にひょうたん島周遊船を手軽な移動手段として活用してもらい、新たな人の流れを生み出す仕掛けを作ることとを目的とした「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」を策定します。策定にあたり、「ひょうたん島川の駅ネットワーク市民構想会議」を設置し、ご意見やご提言をいただく委員を募集します。
【募集人数】2人(応募書類により選考)
【応募資格】市内に在住・在勤・在学の20歳以上の人(平成24年8月1日現在)
【申し込み方法】所定の申込書(市ホームページからもダウンロード可)と、「川を生かした私たちのまちづくり」をテーマとした800字程度の小論文を8月20日(月)までに郵送または直接、まちづくり推進課(〒770-8571 幸町2-5 市役所4階 ☎621-5269)へ。市ホームページ「電子申請」からも可。

心おどる水都・とくしまの夏
2012年8月12日～15日
阿波おどり イベント情報



おどり演舞場

■有料演舞場(4カ所)

市役所前・藍場浜・紺屋町・南内町の各演舞場

【平日券】12～15日10時～21時30分
分II全国のサークルK・サンクス、セブン・イレブン、チケットぴあ、ローソン(自由席のみ)、ファミリーマート(自由席のみ)の各店頭とJR徳島駅前の特設販売所で発売。残券がある場合は各演舞場近くでも発売(17時～21時30分)します。

なお、サークルK・サンクス、セブン・イレブン、チケットぴあで発売の場合は、インターネット



グ代を差し引いた2500円をお返しします。

●四宮生重郎の「阿波踊りステージ」
12日11時～13時30分。出演は、四宮さん、娯座留連。

ットでの購入も可能です。

指定席II S席2000円。A席1800円。B席1600円。自由席II C席1000円。※チケット1枚につき発券手数料105円が必要。

ただし、一度に購入できる枚数は、1人1公演につき12枚までとなります。

■無料演舞場(2カ所)

両国本町(車椅子専用の福祉コーナーあり。要予約)・新町橋の各演舞場。

にわか連に参加しよう

有名連のレッスンを受けた後、演舞場でおどり体験ができます。12～15日の各日18時30分～20時30分の2回。市役所市民広場、または元町おどり広場に集合してください。



要。参加無料。

関連イベント

■阿波おどり会館

●阿波おどり映像放映

12～15日10時～15時。「熱波阿波おどり」を放映。無料。

●阿波おどり特別公演

有名連の踊りをステージで。12～15日の11時～13時・15時～1日3回。出演連II阿波連(12日)、都連(13日)、あびす連(14日)、新のんき連(15日)。

●阿波踊りライブ「華麗なる技の競演」

14日11時～13時30分。出演は、木南征山さん、福島俊治さん、神下克己さん、「藍吹雪」の皆さん。達人たちの華麗な阿波おどりと尺八・三味線・篠笛の名手が奏でるライブ。

●徳島城博物館

●四宮生重郎の書展「阿波踊り・ぞめき娯録」
7～14日。阿波おどりの名手・四宮さんの踊りへの情熱や人生の機微などを独特の書で表現した展示会。

●阿波踊り開幕を彩る「盆流し」

12日10時～10時30分。出演は徳島佐苗会・青の会。盆流しを館内に迎え、阿波よしのこの関係の深い潮来節や都々逸などを披露。

●阿波よしのこの「ぞめきのルー」

12日10時～10時30分。出演は徳島佐苗会・青の会。盆流しを館内に迎え、阿波よしのこの関係の深い潮来節や都々逸などを披露。

そのほかのイベントなど

- ◆屋形船と邦楽の夕べ
3日・10日・11日各日19:00～20:00、12日18:30～19:30、13～15日は17:30～18:30。両国橋から出発。
- ◆ぐるぐるバス(市内観光巡回バス)臨時便を運行
12～15日1日6便(10:00～1時間おきに出発)。阿波おどり会館前出発。乗車無料。定員24人(先着)。
- ◆眉山ロープウェイは運転時間を延長
12～15日は9:00から22:00まで夜間も延長運転。
- ◆阿波おどり「まち歩き」
12～15日10:00～と11:00～の1日2回。徳島駅前の阿波おどり総合案内所で集合・受け付け。阿波おどり演舞場めぐりと徳島城趾めぐりの2コース。入場料必要。
※上記の問い合わせは、観光課(☎621-5232)、徳島市観光協会(☎622-4010)へ。
- ◆アミコ阿波おどりデッキまつり
12～15日14:00～21:00。徳島駅前のアミコビル2階外周デッキで。有名連の阿波おどりのほか、徳島バーガーなどB級グルメの屋台が出店。
【問い合わせ先】徳島都市開発株式会社(☎621-4411)
- ◆阿波おどりガラス工芸体験
12～15日9:00～16:00。徳島ガラススタジオ(勝占町中須)で。吹きガラス(小学4年生以上対象)、サンドブラスト、フェーシング(小学生以上対象)の各体験。参加費1,000円～2,200円。当日15:30まで受け付け。
【問い合わせ先】徳島ガラススタジオ(☎669-1195)
- ◆子ども浄瑠璃公演「傾城阿波の鳴門」
13日11:00～と13:30～の2回。徳島城博物館で。川内・藍住子ども人形浄瑠璃クラブと平成座が出演。
【問い合わせ先】徳島城博物館(☎656-2525)
- ◆こくふ街角博物館バスツアー
14日13:00～阿波おどり会館前出発。藍染め体験、阿波史跡公園見学など。実費負担あり。
【申し込み・問い合わせ先】こくふ街角博物館運営委員会(☎642-0035)
- ◆第27回国民文化祭「弦で伝える阿波おどり」
15日19:30～。P.paradise(栄町2)で。「越路姉妹」と福島俊治さんの三味線によるライブパフォーマンス。前売り入場券3,000円(当日3,500円)。
【問い合わせ先】弦楽器でぞめく阿波踊りの会(☎622-7572)

阿波おどり期間中の交通案内

臨時駐車場とシャトルバス

▶吉野川河川敷緑地駐車場=1,000台。市立体育館との間をシャトルバスが運行▶沖洲マリナーミナル駐車場=550台。寺島公園前との間をシャトルバスが運行。
※シャトルバスの運行時間は16:00～22:50。交通整理料として1人(小学生以上)1回100円が必要。
【問い合わせ先】阿波おどり実行委員会本部(☎653-9670)

徳島市バス最終便(徳島駅発時刻)

8月12日～15日は土・日祝ダイヤで運行します。最終便の時刻は下表のとおり。

上船喰	22:30	島田石橋	22:10	⑮不動	21:40
法花	22:15	南海フェリー	22:30	八多	21:40
山城	22:05	中央市場	21:45	洪野	21:15
市原	22:25	⑰天の原	20:35	しらすぎ台	21:45
新浜	21:00	地藏院	19:35	大神子	21:30
津田	22:25	名東	21:45		

【問い合わせ先】交通局(☎623-2154)

とくしま動物園で「夜の動物園」を開催します



昼間は見られない夜の動物たちの様子を観察し、新たな魅力を見つけてみませんか。

【開催日】9月22日(土)・29日(土)・10月6日(土)・13日(土)18:00～21:00

(入園券の発券は17:30～20:00)

【入園料】大人500円(中学生以下は無料)

※混雑予防のため、当日は年間パスポートの販売は行いません(使用は可)

【駐車料金】普通車310円、大型車1,260円

【駐車場の予約方法】

当日、混雑を避けるため、駐車場を利用される人は事前予約申し込みが必要です。

【申し込み方法】往復はがき(1枚につき1台)に、「夜の動物園駐車場申し込み」と明記の上、希望日、申込者の住所、名前、電話番号と返信宛名を書いて、8月25日(必着)までに、とくしま動物園(〒771-4267 淡路町入道22-1)へ。応募多数の場合は抽選。重複申し込みは不可。

予約を受け付けた人には、返信はがきで駐車整理券を送付します。

【注意事項など】当日は、遊園地、売店、レストランも営業します。懐中電灯や酒類の持ち込み、フラッシュ撮影や大きな音をたてるなどの行為は禁止します。

また、開催日には市バスの臨時便が運行しますので、ご利用ください。

【問い合わせ先】とくしま動物園(☎636-3215)

